

(一社) 九州観光推進機構 活動レポート

— 2014年9月号 —

8月のトピックス

○ 韓国人ブロガー招請(6月～8月:九州内)

韓国の人気ブロガーを九州に招請し、九州オルレをはじめ、九州の温泉や食、観光地を取材していただきました。今回はターゲットを絞ったアプローチとして、母と娘、友達同士、夫婦などを対象とした記事を書いてもらい、九州を回る手段もSUNQパスやJR九州レールパス、レンタカーなどを使うことで、より個人旅行化・多様化しているマーケットにアプローチしました。



○ 産学官交流研究会博多セミナーにて講演(8月1日:福岡市)

産学官交流研究会博多セミナーが福岡市にて開催され、九州観光推進機構石原会長が「観光を九州の基幹産業に」と題し講演を行いました。

少子高齢化、人口減少、財政赤字、増大する社会保障費と大きな課題を持つ九州にとって観光産業は有望な成長産業であり、裾野の広い産業とされています。当日は定員を上回るたくさんの方が参加し、活発な質疑及び意見交換が行われました。

○ 婦人画報(9月号)への取材協力(8月1日:鹿児島県、熊本県)

ハースト婦人画報社の雑誌「婦人画報(9月号)」の「贅沢列車の旅へ」特集の中で、「おれんじ食堂」「田園シンフォニー」「SL人吉」を紹介する企画に協力しました。

「おれんじ食堂」の取材では、女優の原田美枝子さんに実際にご乗車いただき、沿線のおもてなしやその土地ならではの料理などを楽しんでいただきました。特集全体の扉ページでも「SL人吉」や「田園シンフォニー」をご紹介いただき、九州への鉄道の旅の誘発だけでなく、九州全体のイメージアップにも繋がる内容となりました。



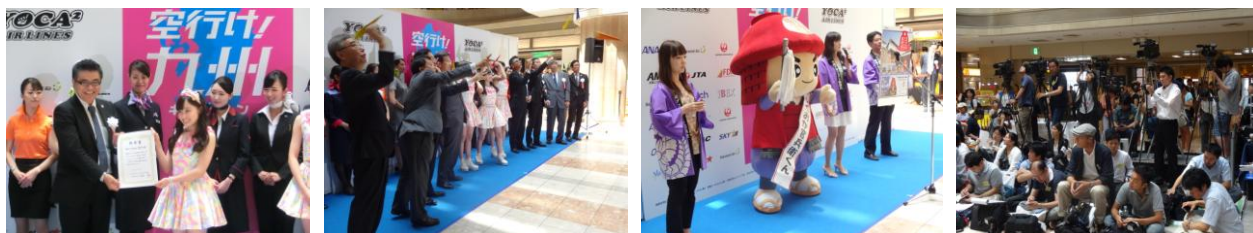
※「婦人画報」…月刊誌/約13万部発行

○ 航空プロモーション「空行け!九州」応援隊発足式(8月1日:東京・羽田空港第一ターミナル)

昨年に引き続き、九州へ就航する全14の航空会社が共同で行うという全国でも類を見ない「空行け!九州」キャンペーンを展開するにあたり、メディア向けにオープニングイベントを行いました。当日の取材マスコミ数は、TV新聞など合わせて、21社24媒体35名に上りました。

テープカットに代えて紙飛行機を飛ばした後、各県PR、橋本環奈さん(Rev. from DVL)達のクイズコーナー、写真撮影、マスコミ向けインタビュー取材などを行い、広くメディアを通じて航空プロモーションの周知を図ることが出来ました。今後機構のイベント参加時での告知やWEBを利用した拡散を積極的に図っていきます。また、航空各社の協力をいただき、各社のHP内での航空券や九州

特産品のプレゼントを展開します。そのほか、会員旅行会社のパンフレットや観光連盟サイトでのバナー掲出、九州各空港ビルのHP トップ画面でも掲示を依頼するなど、航空機を使った九州への誘客を推進します。



○ 修学旅行誘致のための説明会・相談会を開催

(8月1日、5日、20日、21日、22日：広島、名古屋、東京、大阪、高松)

大都市圏からの中学・高校の九州への修学旅行の誘致を図るため、九州各県・観光連盟等と連携して、教職員及び旅行会社の修学旅行担当者を対象とした説明会・相談会を開催しました。

本年度は、大都市圏に加え広島・高松でも開催し、合計5都市で実施しました。東京会場・名古屋会場では高校の教職員中心に、大阪会場・広島会場・高松会場は中学校の教職員を中心に参加いただき、東京会場・大阪会場では実際に修学旅行を実施した学校の先生から事例発表をしていただきました。



○ 九州地域戦略会議夏季セミナーに参加(8月4日：鹿児島市)

九州7県知事と九州経済連合会、九州経済同友会等経済団体で構成する九州地域戦略会議の夏季セミナーが鹿児島市にて開催されました。基調講演の後、5つの会場に分かれて分科会が行われました。その中で、九州観光推進機構高橋事業本部長が観光をテーマにした分科会の座長を務め、九州における観光について活発な議論が交わされました。



○ 第二回スポーツを活用した地域振興研究会にて講演(8月8日：筑後市)

福岡県筑後市において筑後地区12市町の第二回スポーツを活用した地域振興研究会が開催されました。その中で、当機構企画部杉島次長が「スポーツツーリズムの取組」をテーマに講演を行いました。

九州はマラソン大会が200大会以上開催されるなど、スポーツへの取組が盛んになっています。当日は講演後、ワークショップ形式で議論を深め、スポーツを通じた交流人口増加に向けて話し合われました。



○ 2014年度特区ガイド育成研修 第1期福岡日曜クラス研修開講

(8月10日～10月26日：福岡県)

当機構と九州7県及び福岡市が共同で実施している特区ガイド（地域活性化総合特別区域通訳案内士）の2014年度育成研修が、8月10日（日）の福岡県会場（日曜クラス）を皮切りに始まりました。

初日となるオリエンテーションでは、研修に際しての説明の後、受講生同士で中国語・韓国語を用いたアイスブレイク（自己紹介ゲーム）を行い、緊張を和らげながら、外国語でコミュニケーションを取り合っていました。

今後、福岡県（平日クラス）、長崎県（日曜クラス）、熊本県（土曜クラス）、大分県（土・日クラス）の育成研修及び佐賀県・宮崎県・鹿児島県の口述試験を順次開催します。



○ タイ国際旅行フェア（TITF #15）出展（8月14日～17日：バンコク）

2014年6月からジェットスター・アジア航空が福岡バンコク間に就航しました。こうしたことから、タイにおける九州の認知度が向上し、4日間の出展を通してブースには絶え間なくお客様がお見えになり、観光地や見所の質問を多数頂きました。お客様の中には飛行機は予約したが、こういった旅程がお勧めかとの問い合わせもありました。今後、九州への訪問が爆発的に伸びることが期待されます。



○ 基山町職員勉強会にて講演（8月19日：基山町）

平成26年度第3回佐賀県基山町職員向け研修勉強会において、当機構高橋本部長が「九州の広域観光戦略～九州オルレの取り組み～」と題し講演を行いました。九州にとって観光は今後大きな成長が期待される分野であり、これまでの機構の取り組みとともに、昨年九州各県知事と経済団体からなる九州地域戦略会議にて「観光産業を基幹産業に」ということが確認されたことや、九州オルレのこの三年間の取り組みと成果について講演しました。当日は様々な質問が出て、交流人口の増加に向けた活発な意見交換がされました。



○ T T A A（タイ旅行業協会）会合で九州観光のプレゼンを実施（8月21日：バンコク）

T T A A（タイ旅行業協会）の会合に招待され、九州観光のプレゼンを行いました。温泉、食、自然など魅力あふれる九州の観光素材を会員旅行会社約150社にPRしました。タイから九州を訪れる観光客は大幅に増加しており、会員旅行会社はプレゼンの内容に強い関心を寄せていました。

○ 中国広東省プロモーション（8月26日～30日：広州）

中国広州市の国営メディア南方報業伝媒集団が主催した「広東人が一番好きな観光地のコンテスト」において、九州地区はエコロジー賞を受賞し、中国（広東）国際旅遊産業博覧会で授賞式が行われました。また、九州観光推進機構と南方報業伝媒集団との、広州における年間を通じた情報発信にかかる提携合意サイン式が中国（広東）国際旅遊産業博覧会のイベントとして行われました。今後、南方報業伝媒集団の各種メディアを通じて九州観光の情報発信を行っていくこととしています。



○ 日韓観光交流拡大シンポジウム（8月28日～30日：ソウル）

日韓観光交流700万人の時代を繰り上げるために、両国の観光関係機関・業界・経済団体・地方自治体の関係者等が一堂に会して、韓国のソウルロッテホテルで日韓観光交流拡大シンポジウムが盛大に

開催されました。「2015年日韓国交正常化50周年」と「2018年平昌冬季五輪」「2020年東京五輪」など、人的・物的交流が拡大するメガイベントを控えていることから、今後このようなイベントを活用した観光交流の方策について検討することとなりました。



○ NATAS HOLIDAYS 出展(8月29日～9月1日:シンガポール)

シンガポール国内最大級の同旅行博へ出展し、九州のPRを行いました。九州のブースでは、温泉及び体験型素材を紹介したチラシや、現地旅行社の販売している九州商品のパンフレット等を配布しました。ブース来訪者には、九州のことを御存知の方は多く、具体的な行程の相談、九州の見どころや交通手段等、細かな質問をされる方もたくさんおられました。今後は、シンガポール市場の特性に応じた九州の魅力発信を行って参ります。



○ 中国(広東)国際旅遊産業博覧会(CITIE)2014出展(8月29日～31日:広州)

中国で開催される国際的な主要博覧会のひとつである同博覧会へ2年ぶりに出展し、九州の観光素材等のPRを行いました。ビジット・ジャパンステージでは、くまモンによる九州クイズ大会や撮影会等を最多の7回にわたり実施すると同時にJNTO主催の商談会へも参加し、現地旅行会社へのPRや意見交換に努めました。急な出展にもかかわらず、ご協力をいただきました各県・会員企業の中国事務所の皆様へお礼申し上げます。



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○9月以降の主な事業

- ・中国の上海及び上海近郊の各旅行会社(計28社)とそれぞれMOUを締結(9月1日)
- ・韓国における「九州オルレ」ブランド情報発信事業(9月～2月:韓国内)
- ・平成27年度上期九州観光素材説明会・相談会(9月1日、9日、11日、17日、10月1日、8日、11月19日:仙台、東京、大阪、名古屋、広島、福岡、金沢)
- ・MATTA 2014出展(9月5日～7日、9日:クアラルンプール)
- ・JNTOアウトバウンド商談会 in 釜山(9月11日:釜山)
- ・ビジット・ジャパン・トラベル・マート出展(9月24日～26日:東京)
- ・KLMオランダ航空連携招請(9月25日～29日:福岡、長崎、熊本、大分)
- ・ツーリズムEXPOジャパン2014出展(9月25日～28日:東京)
- ・観光プロモーション at 羽田(観光庁主催)(10月3日～5日:東京)
- ・ムスリム対応に向けたインドネシア・マレーシア旅行会社招請
(10月17日～21日:福岡、佐賀、長崎、熊本、大分)

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 吉田
TEL:092-751-2943 (代表)
092-751-2946 (国内誘致推進部^タヤルイン)
092-751-2947 (海外誘致推進部^タヤルイン)
FAX:092-751-2944
E-mail: infokyushu@welcomekyushu.jp